

教育改革に関する提案について

全社福発第1075号

昭和60年3月6日

臨時教育審議会

会長 岡本 道雄 殿

社会福祉法人 全国社会福祉協議会

会長 灘 尾 弘 吉

総教第44号で、ご依頼のありました教育改革に関する提案について、本会関係者から出されているものについて要約し、提出します。

[別添]

教育改革に関する提案

1. 義務教育に福祉教育を位置づけること

- ・学習指導要領等に「福祉教育」を位置づけること
- ・教育委員会（学校教育課）に福祉教育担当者の配置を検討すること
- ・福祉副読本の作成を促進すること
- ・ボランティア活動体験が進学就職等に際して、一定の評価として認められるような制度を行うこと

2. 高等教育に福祉教育を位置づけること

- ・教員養成の教育課程および教員試験に「社会福祉」やボランティア活動の教育と実践を必修教科として盛り込むこと
- ・大学における育英会資金返済免除の枠を社会福祉従事職員にまで、拡大すること
- ・国立大学に、社会福祉の講座を設けること
- ・大学に「休学ボランティア制度」を設けること
- ・就学中のボランティア活動が教育の単位として認められ、就職等にあって一定の評価として

社会的に認められるように配慮すること

3. 中学卒業生のための職業訓練専修学校制度の充実をはかること

- ・公立職業訓練校や私立調理・理容・美容学校等に中学卒業生のための制度を設けること
- ・年少技術者の再教育の機会等を設けること

4. 障害児教育の充実をはかること

- ・障害幼児に適切な療育・保育・教育を確保し、医療・福祉・保育・教育等各分野が統合的に機能する体制を整備すること
- ・小中学校における障害児の受け入れ体制を強化し、学校生活の全体を通じて、医療・福祉・教育等の統合的なサービスと健常者との共同活動・交流活動を発展させること
- ・障害者の後期中等教育・高等教育等を整備し、職業自立をはじめ、人格の実現と社会参加の発展をはかること

5. 保育所制度の充実をはかること

- ・保母養成課程を「教育職プラス福祉職」の内容に充実をはかること
- ・学童保育の実施について検討すること
- ・保育所における保育内容の充実をはかること

6. 社会福祉専門家養成のための高等教育の充実をはかること

- ・ソーシャルワーカーの養成の充実をはかること
- ・社会福祉各分野に従事する専門職員の養成の充

実をはかること

- ・社会福祉系大学・短大等の教員養成の充実をはかること

7. 生涯教育における福祉教育の推進をはかること

- ・「ボランティア活動有給休暇制度」を設け、ボランティア活動参加のための有給休暇の保障を行うこと
- ・広く社会人の活用をはかるため、社会教育等において、「福祉教育」を位置づけること